

5. 南海和歌山市駅前広場の整備について

(資料 P. 161)

問 18 和歌山市駅及び駅前広場の利用目的

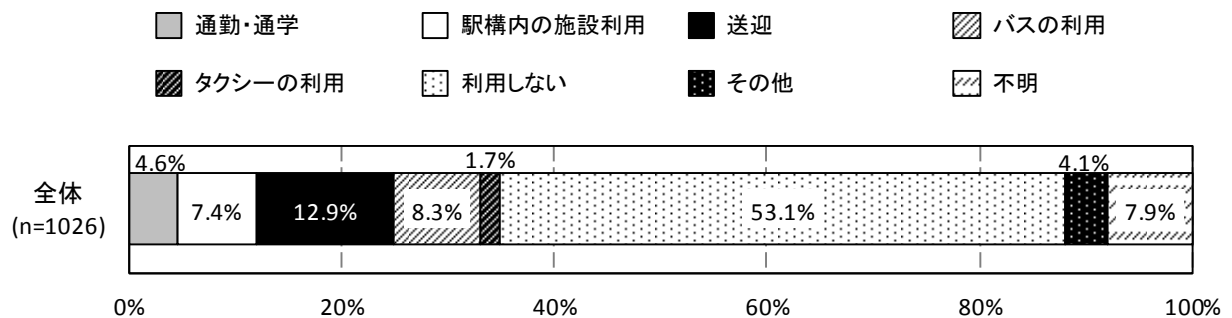
問 18 和歌山市駅及び駅前広場をどういった目的で利用されますか。あてはまるものを1つお選びください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 通勤・通学 | 5. タクシーの利用 |
| 2. 駅構内の施設利用 | 6. 利用しない |
| 3. 送迎 | 7. その他 () |
| 4. バスの利用 | |

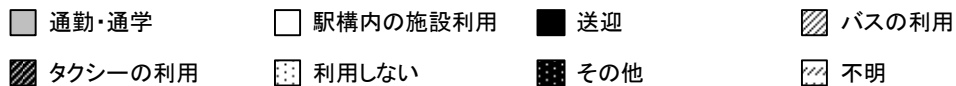
和歌山市駅及び駅前広場の利用目的は、「利用しない」が53.1%と最も多く、次いで「送迎」(12.9%)、「バスの利用」(8.3%)の順となっている。

地域別にみると、いずれの地域も利用しないが40%を超えている。

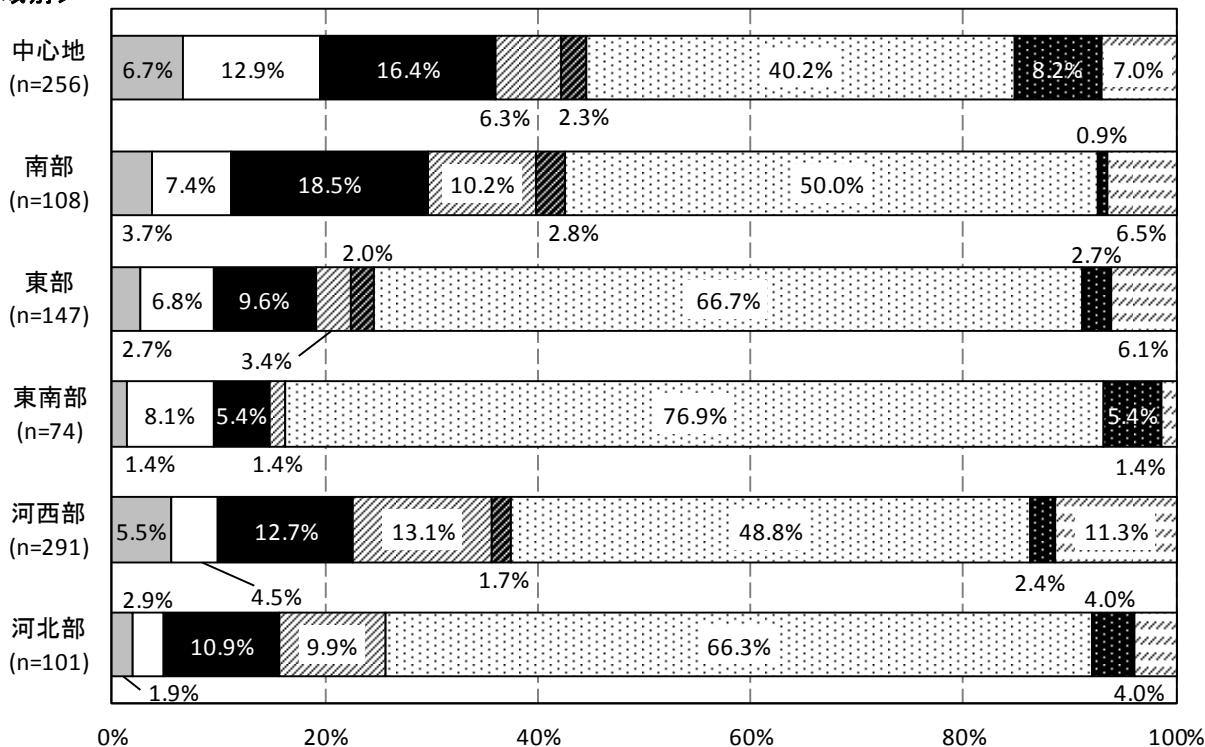
年代別にみると、18~19歳は「通勤・通学」(33.4%)、50~59歳では「送迎」(19.7%)、80歳以上では「バスの利用」(22.4%)が高くなっている。



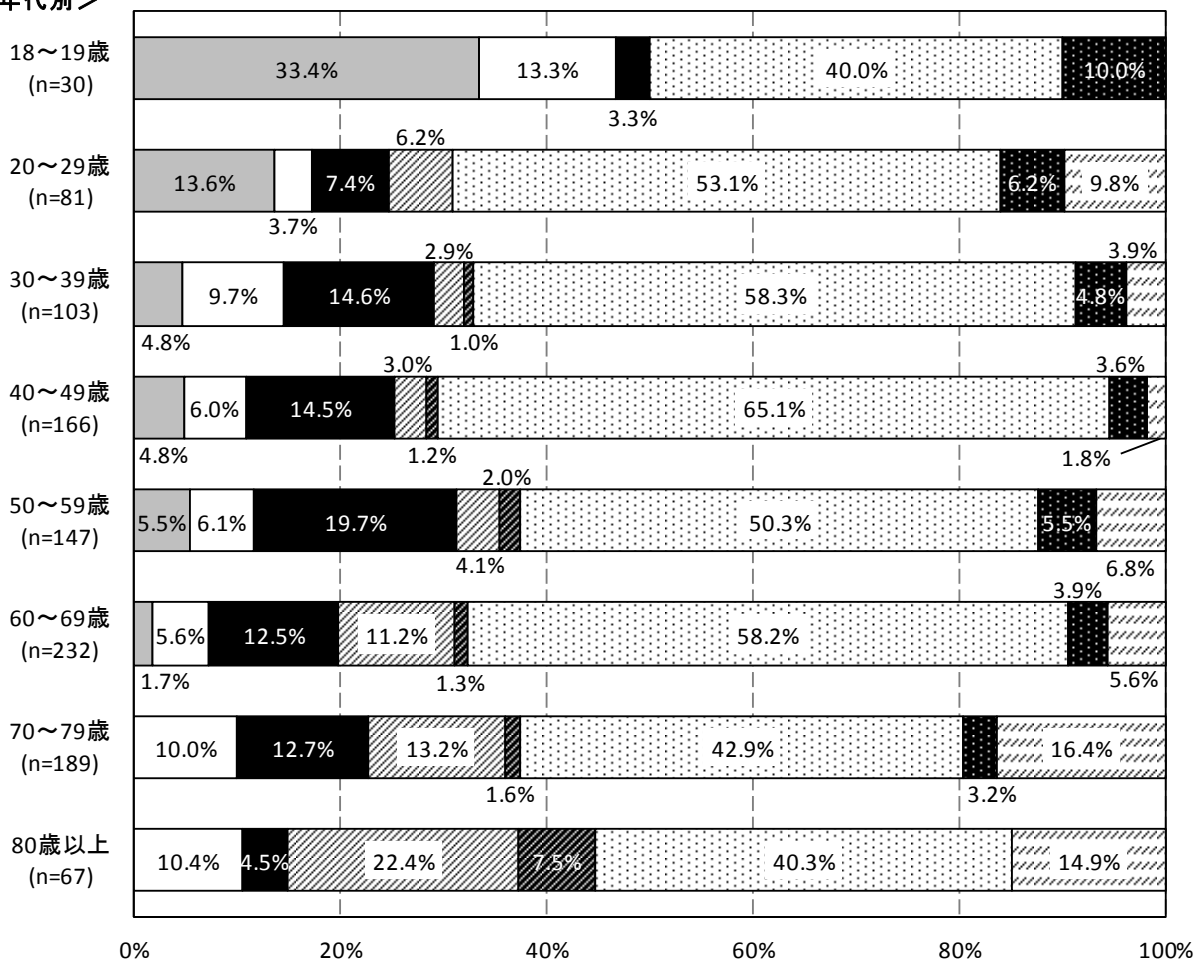
その他：「電車を利用するため」、「大阪方面に向かうとき」、「レジャーに行くとき」、「周辺施設の利用」など



<地域別>



<年代別>



問 18-1 利用しない理由

問 18-1 問 18 で「6. 利用しない」と回答された方にお伺いします。和歌山市駅及び駅前広場を利用しない理由は何ですか。あてはまるものを1つお選びください。

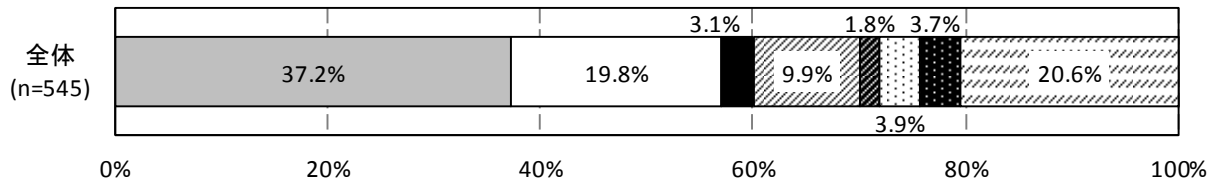
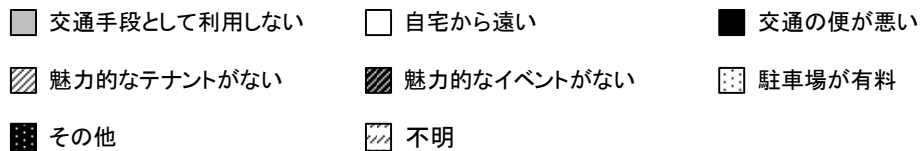
(この問に回答された方は、問 22 へお進みください。)

- 1. 交通手段として利用しない
- 2. 自宅から遠い
- 3. 交通の便が悪い
- 4. 魅力的なテナントがない
- 5. 魅力的なイベントがない
- 6. 駐車場が有料
- 7. その他 ()

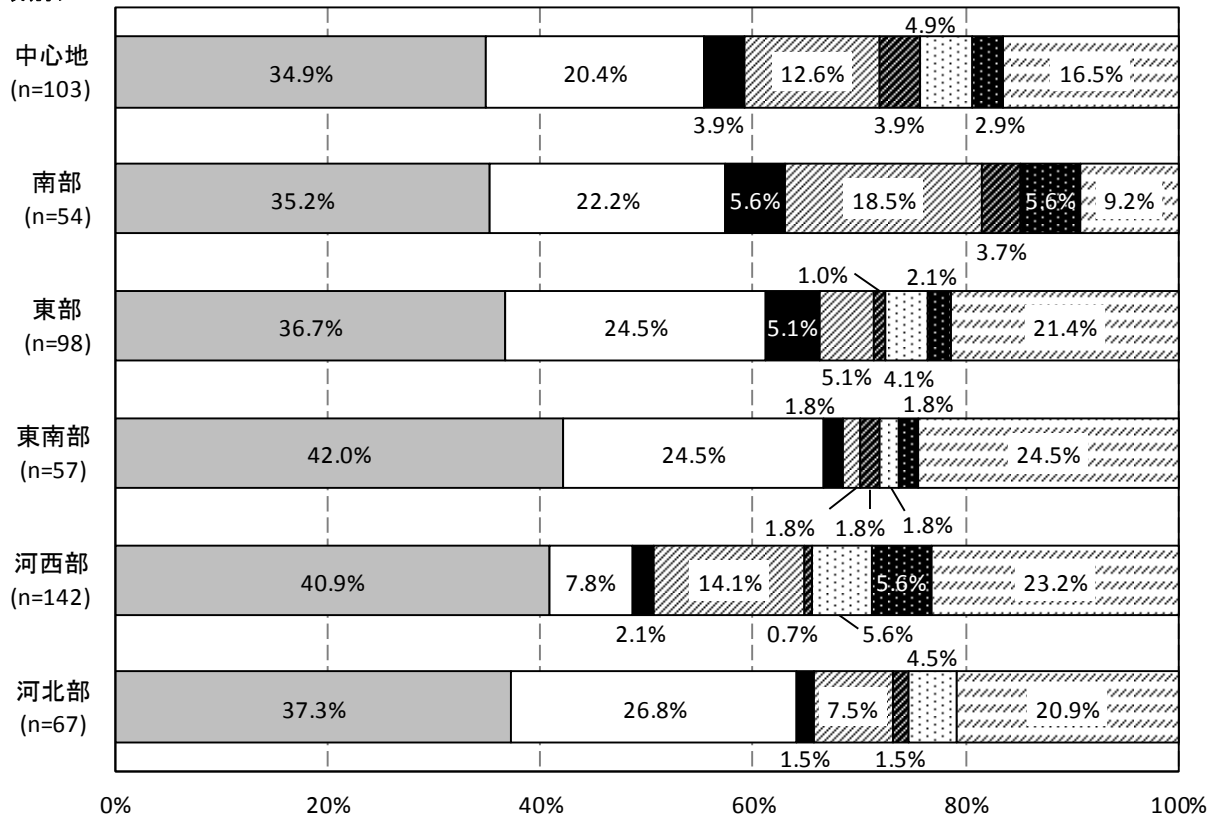
問 18 で「6. 利用しない」と回答した 545 人について、利用しない理由は、「交通手段として利用しない」が 37.2%と最も多く、次いで「自宅から遠い」(19.8%)、「魅力的なテナントがない」(9.9%)の順となっている。

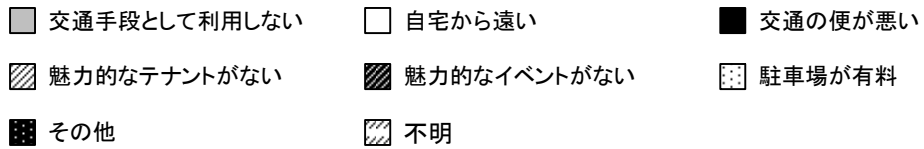
地域別にみると、いずれの地域も「交通手段として利用しない」が30%を超えている。

年代別にみても、20～69 歳、80 歳以上で「交通手段として利用しない」が30%を超えている。

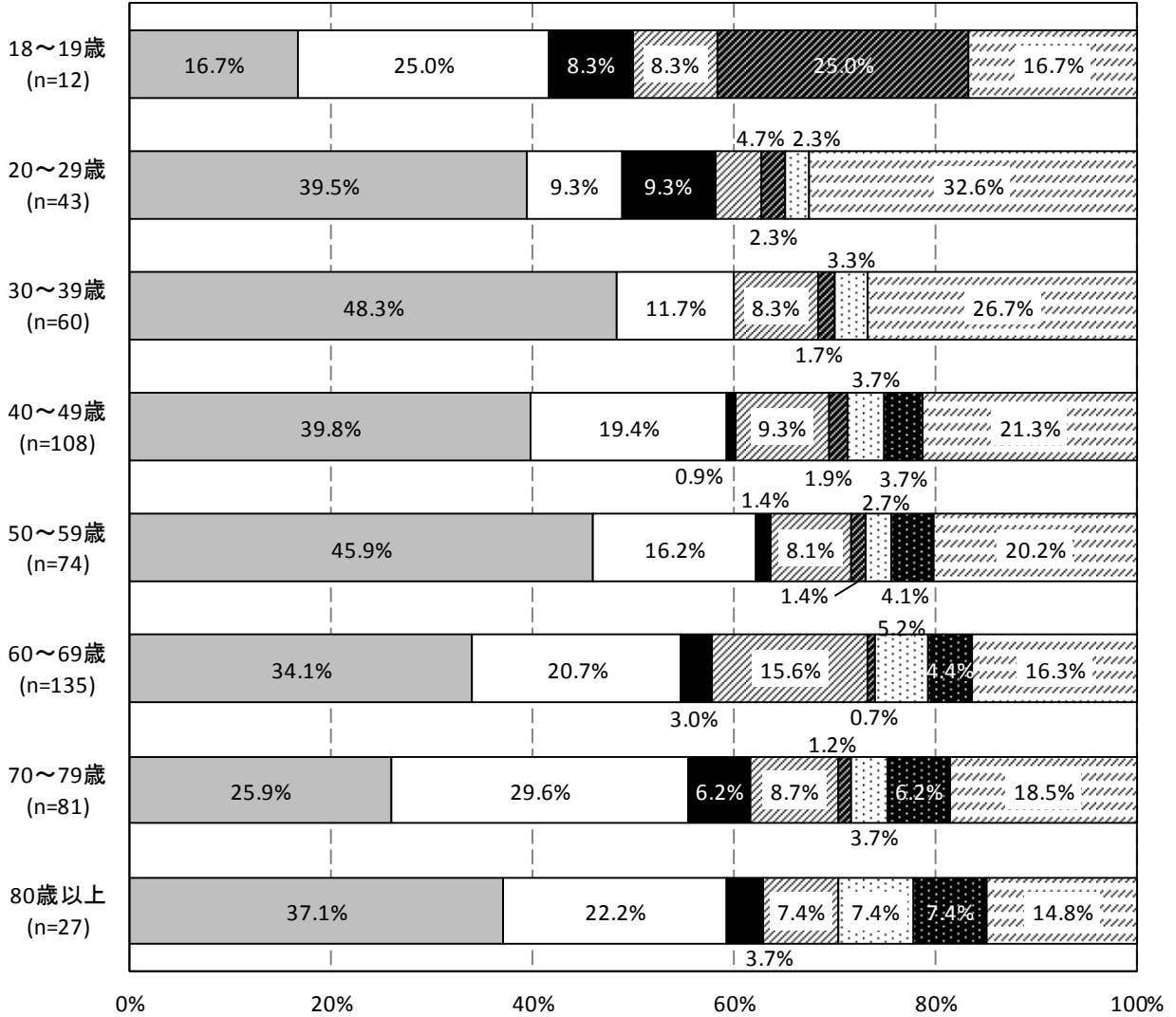


<地域別>





<年代別>



その他：「用事がない」、「バリアフリーではないため」など

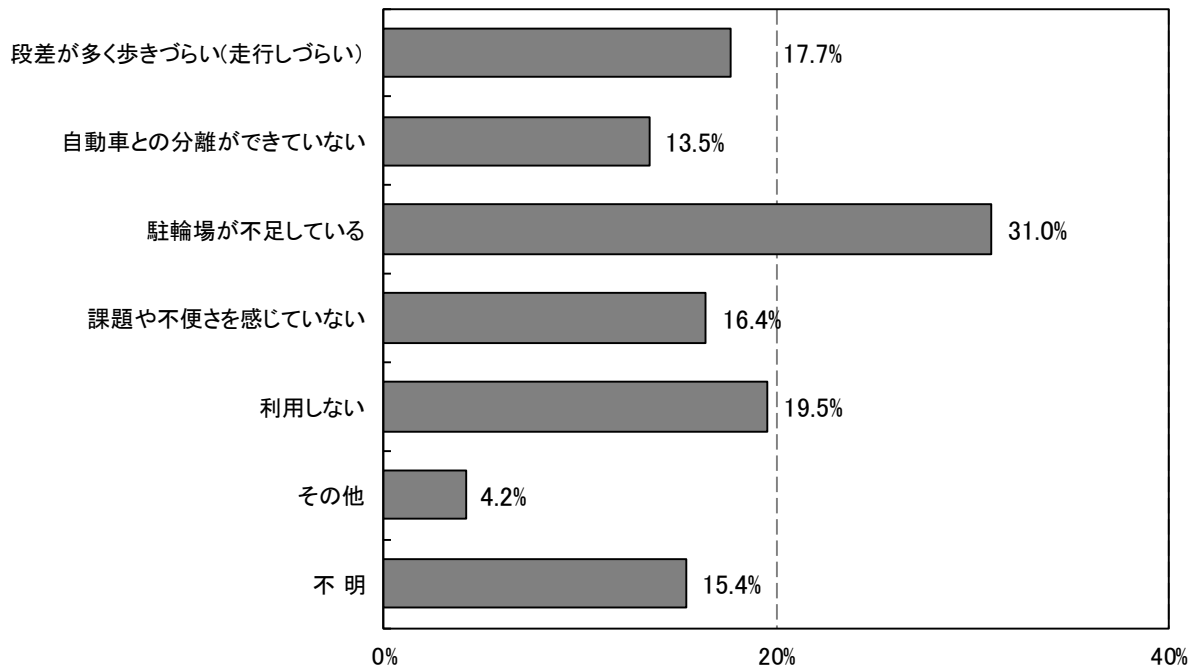
問 19 徒歩及び自転車で利用される際の状況

問 19 徒歩及び自転車で駅前広場を利用される際、どのようなことに課題や不便さを感じたことがありますか。あてはまるもの全てお選びください。

1. 段差が多く歩きづらい（走行しづらい）
2. 自動車との分離ができていない
3. 駐輪場が不足している
4. 課題や不便さを感じていない
5. 利用しない
6. その他（ ）

問 18 で「6. 利用しない」以外を回答した 481 人について、徒歩及び自転車で利用される際の課題や不便さは、「駐輪場が不足している」が 31.0%と最も多く、次いで「利用しない」(19.5%)、「段差が多く歩きづらい（走行しづらい）」(17.7%)、「課題や不便さを感じていない」(16.4%) の順となっている。

n=481



その他：「駐輪場が利用しづらい」、「雨天の時利用しづらい」、「交通機関が利用しづらい」など

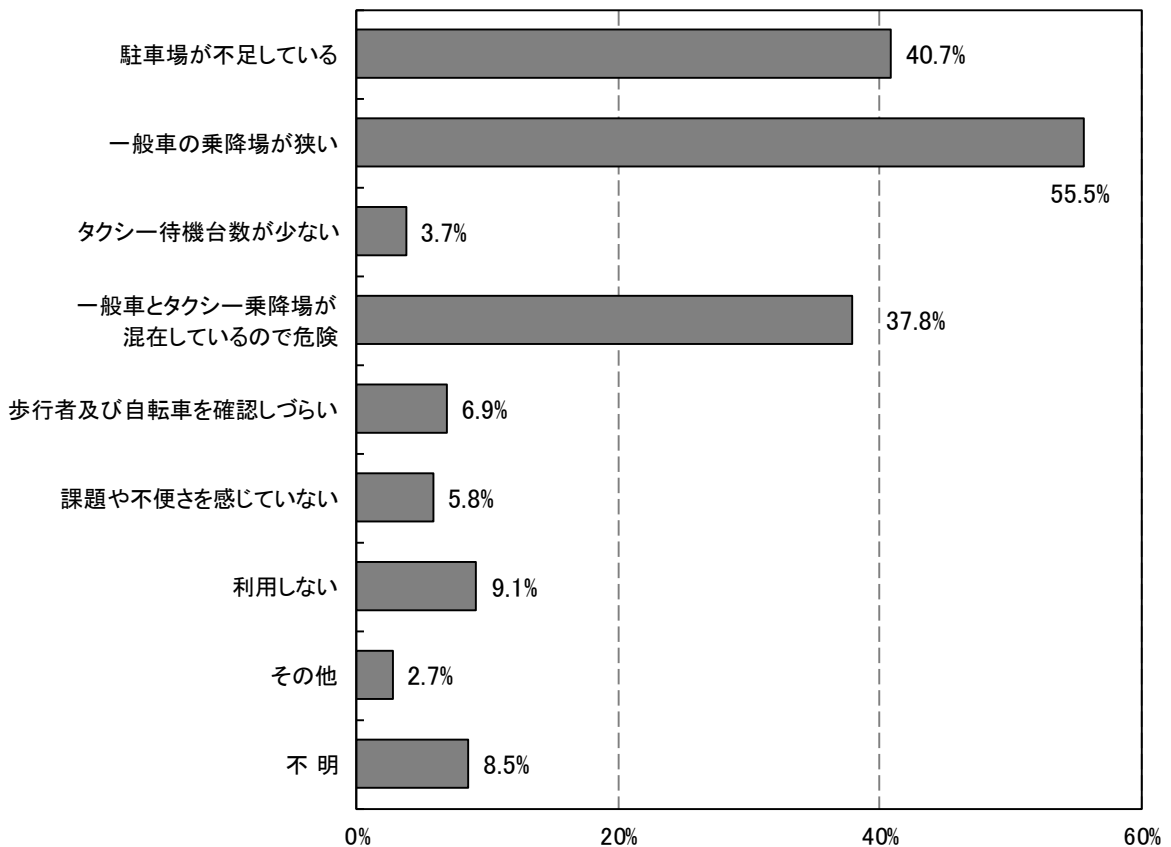
問 20 一般車両・タクシーで利用される際の状況

問 20 一般車・タクシーで駅前広場を利用される際、どのようなことに課題や不便さを感じたことがありますか。あてはまるもの全てお選びください。

- 1. 駐車場が不足している
- 2. 一般車の乗降場が狭い
- 3. タクシー待機台数が少ない
- 4. 一般車とタクシー乗降場が混在しているので危険
- 5. 歩行者及び自転車を確認しづらい
- 6. 課題や不便さを感じていない
- 7. 利用しない
- 8. その他 ()

問 18 で「6. 利用しない」以外を回答した 481 人について、一般車両・タクシーで利用される際の課題や不便さは、「一般車両の乗降場が狭い」が 55.5%と最も多く、次いで「駐車場が不足している」(40.7%)、「一般車とタクシー乗降場が混在しているので危険」(37.8%)の順となっている。

n=481



その他：「タクシーが利用しづらい」、「駐車料金が低い」、「送迎場所が狭い」など

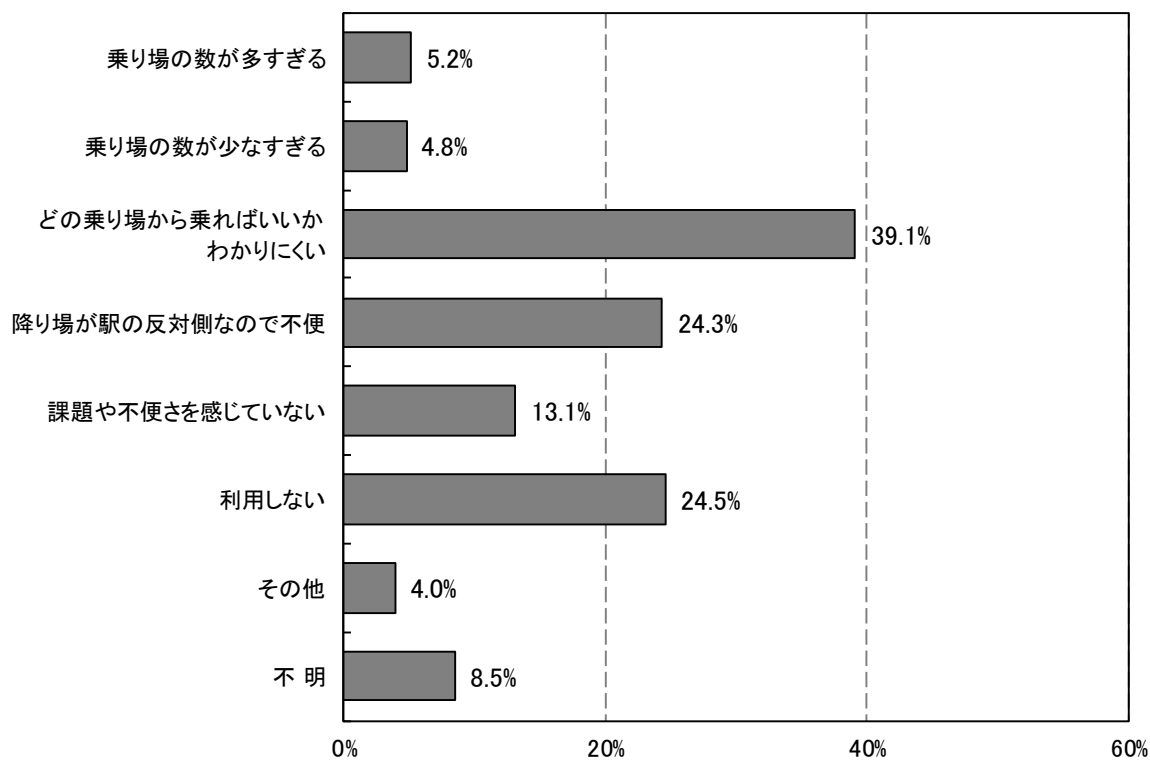
問 21 バスで利用される際の状況

問 21 バスで駅前広場を利用される際、どのようなことに課題や不便さを感じたことがありますか。
 あてはまるもの全てお選びください。

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1. 乗り場の数が多すぎる | 5. 課題や不便さを感じていない |
| 2. 乗り場の数が少なすぎる | 6. 利用しない |
| 3. どの乗り場から乗ればいいのかわかりにくい | 7. その他 () |
| 4. 降り場が駅の反対側なので不便 | |

問 18 で「6. 利用しない」以外を回答した 481 人について、バスで利用される際の課題や不便さは、「どの乗り場から乗ればいいのかわかりにくい」が 39.1%と最も多く、次いで「利用しない」(24.5%)、「降り場が駅の反対側なので不便」(24.3%)の順となっている。

n=481



その他：「バスの便数が少ない」、「バス停留所の場所が悪い」、「待機場所がない」、「バリアフリーではない」、「天候への対策ができていない」など

問 22 優先すべき基本設計

問 22 和歌山市では、平成 28 年度に和歌山市駅前広場及び周辺道路を含めた基本設計を実施します。
優先すべきものを3つお選びください。

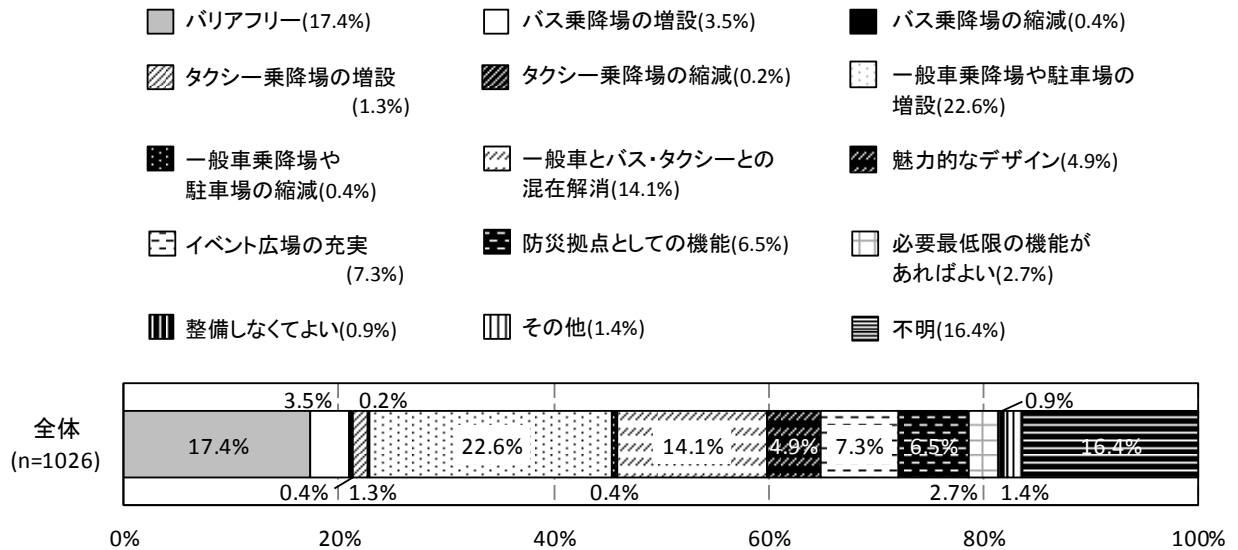
| 優先順位 1 番 | 優先順位 2 番 | 優先順位 3 番 |
|----------|----------|----------|
| | | |

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. バリアフリー | 8. 一般車とバス・タクシーとの混在解消 |
| 2. バス乗降場の増設 | 9. 魅力的なデザイン |
| 3. バス乗降場の縮減 | 10. イベント広場の充実 |
| 4. タクシー乗降場の増設 | 11. 防災拠点としての機能 |
| 5. タクシー乗降場の縮減 | 12. 必要最低限の機能があればよい |
| 6. 一般車乗降場や駐車場の増設 | 13. 整備しなくてよい |
| 7. 一般車乗降場や駐車場の縮減 | 14. その他 () |

優先順位の平均をみると、「一般車両乗降場や駐車場の増設」が 22.6%と最も多く、次いで「バリアフリー」(17.4%)、「一般車両とバス・タクシーとの混在解消」(14.1%)の順となっている。

優先順位別にみると、1番は「一般車両乗降場や駐車場の増設」(30.0%)、2番は「一般車両とバス・タクシーとの混在解消」(20.4%)、3番は「イベント広場の充実」(13.4%)が最も多くなっている。

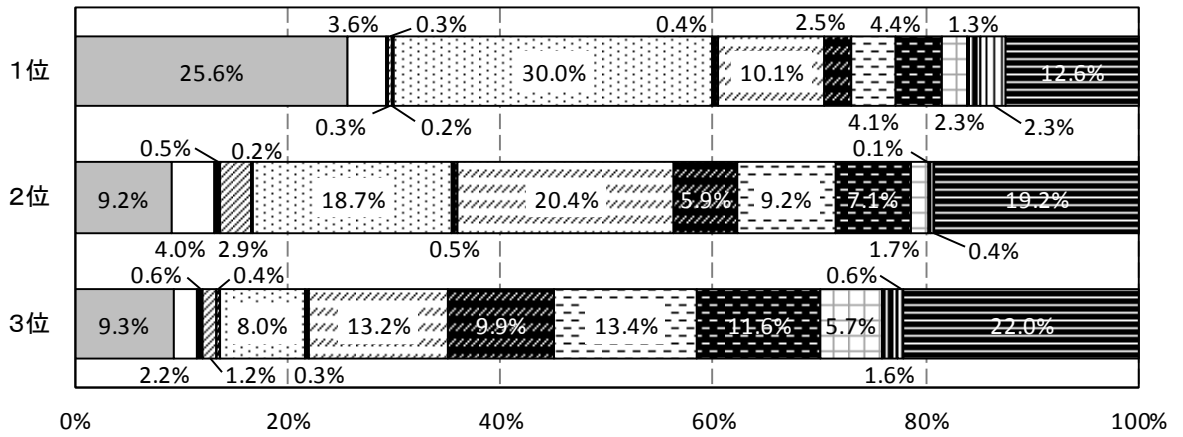
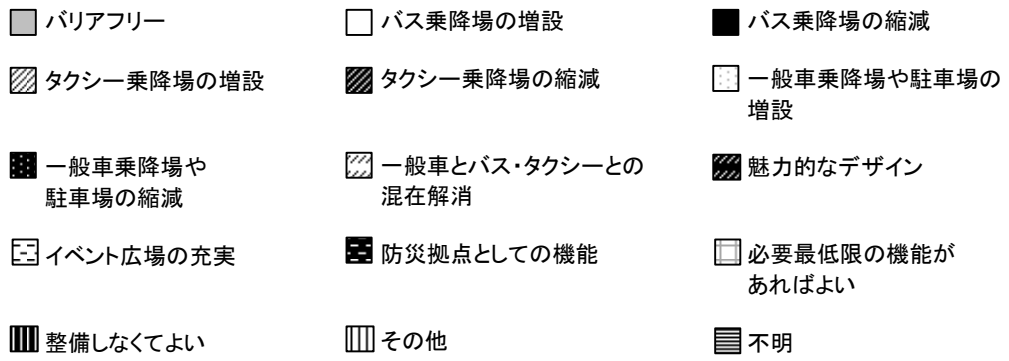
【平均順位】



注：1位=3ポイント、2位=2ポイント、3位=1ポイントと係数を設けてカウント数と乗算し、総和（ポイント）を取ったもの。

その他：「商業施設の充実」、「バス停留所の位置の改善」、「周辺道路の整備」など

【優先順位別】



注：各順位のカウント数を集計したもの。

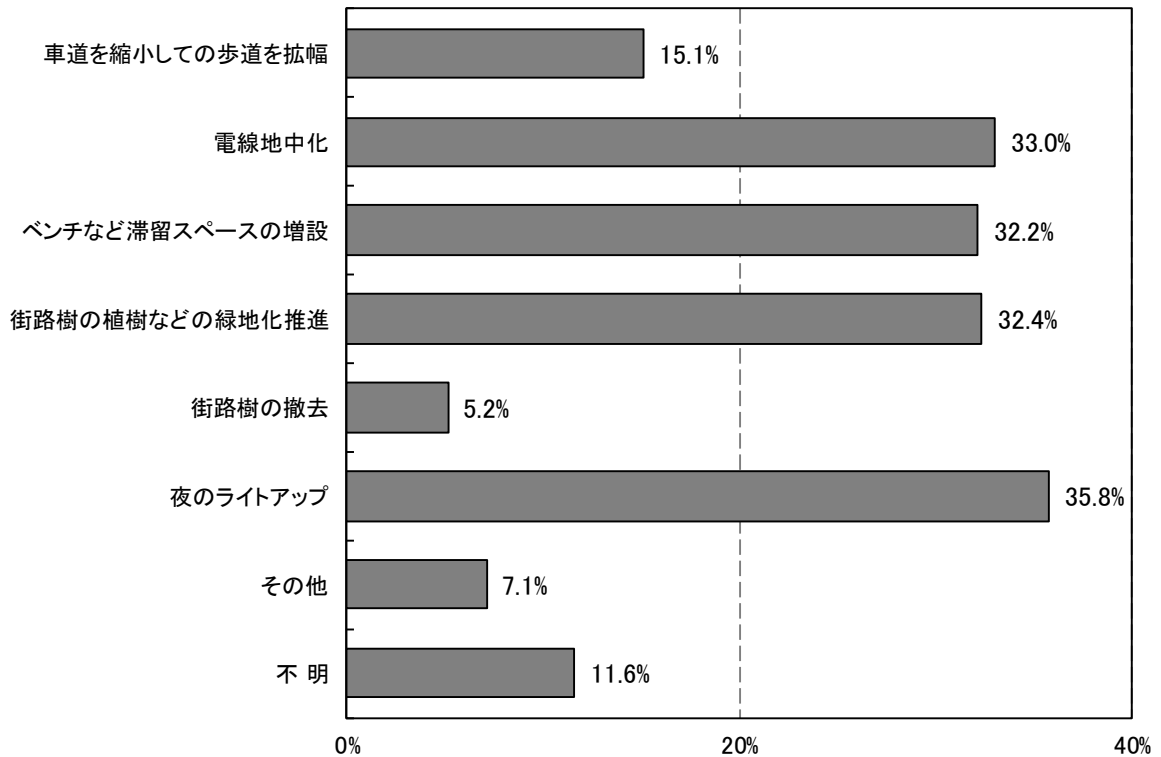
問 23 実施すべき事業

問 23 和歌山市駅の再開発に合わせて、市道和歌山市駅前線についても整備を検討しています。市道和歌山市駅前線に対し、実施すべきだと思ふ事業を全てお選びください。

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 車道を縮小しての歩道を拡幅 | 5. 街路樹の撤去 |
| 2. 電線地中化 | 6. 夜のライトアップ |
| 3. ベンチなど滞留スペースの増設 | 7. その他 () |
| 4. 街路樹の植樹などの緑化推進 | |

市道和歌山市駅前線に対し実施すべき事業は、「夜のライトアップ」が 35.8%と最も多い。他の項目で 20%を超えているのは、「電線地中化」(33.0%)、「街路樹の植樹などの緑地化推進」(32.4%)、「ベンチなど滞留スペースの増設」(32.2%) の 3 項目となっている。

n=1026



その他：「周辺道路及び自転車道の整備」、「商業施設の誘致や活性化」、「現状のままでよい」など